

人類の出現と文明プリン ト

名前

問1 鎌倉時代後期の1281年に起きた「弘安の役」について、その時の中国の王朝と当時の日本の状況を説明した文として正しいものを選びなさい。

(2018年 福島県公立入試 類似)

1. モンゴル帝国が国号を改めた元という王朝が侵攻し、北条時宗を中心とする鎌倉幕府が防戦にあたった。
2. 唐という王朝が朝鮮半島の新羅と結んで攻めてきたため、日本は太宰府に水城を築いて防御を固めた。
3. 漢という王朝の皇帝から金印を授かったことで、日本国内の有力な王としての地位を確立しようとした。
4. 明という王朝との間で正式な外交関係を結び、倭寇の取り締まりを条件に貿易を開始した。

問2 古代文明の文化や技術に関する記述のうち、古代エジプト文明について述べたものとして最も適切なものはどれですか。(2023年 熊本県公立入試 類似)

1. 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。
2. 月の満ち欠けに基づいた暦が使用され、粘土板には楔(くさび)のような形の文字が書き残された。
3. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻み、それをういて国家の重大な事柄を占う政治が行われた。
4. インダス川流域で発達し、印章などに独自の文字が刻まれたが、現在もその多くは解読されていない。

問3 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といますか。(2021年 徳島公立入試 類似)

1. カトリック
2. プロテスタント
3. 正教会
4. 仏教

問4 西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で発達し、現在のイラク付近に位置した古代文明において、粘土板に刻んで使われていた文字と、月の満ち欠けに基づいた暦の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2017年 岩手県公立入試 類似)

1. くさび形文字と太陰暦
2. くさび形文字と太陽暦
3. 象形文字と太陰暦
4. 象形文字と太陽暦

問5 中国文明の初期の王朝である殷(いん)では、政治や軍事に関する重要な事柄を決定する際、ある特別な方法が用いられていました。その方法と、それに関連して生まれた文化的な特徴について説明したものとして正しいものはどれですか。(2019年 山形県公立入試 類似)

1. 石碑に刻まれたハンムラビ法典に基づき、厳格な裁判によって国家の秩序を維持した。
2. 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。
3. パピルスと呼ばれる草の茎から作られた紙に、象形文字を用いて王の業績を詳しく記録した。
4. インダス文字を用いた印章を使い、農産物や家畜の取引内容を正確に管理することで経済を安定させた。

問6 南アメリカ大陸の歴史的背景について述べた次の説明のうち、16世紀以降のスペインによる植民地支配の影響を正しく示しているものはどれですか。(2023年 山形公立入試 類似)

1. インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた
2. ブラジルを中心にポルトガル語が広まり、東回りの航路で伝わった文化が融合した
3. 北アメリカと同様に、主にイギリスからの移住者が農業を基盤とした植民地を築いた
4. 仏教やイスラム教がアジアから持ち込まれ、現地の伝統的な信仰と結びついた

問7 大航海時代以降、南アメリカ大陸の太平洋側に位置する多くの国々では、現在もスペイン語が公用語として使用されています。このように、特定の地域の言語や文化がヨーロッパの国家の影響を強く受けることになった歴史的な経緯として、最も適切なものはどれですか。(2023年 山形公立入試 類似)

1. スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため
2. イギリスがこの地域の国々と自由貿易協定を結び、英語教育を普及させたため
3. ポルトガルが南アメリカ大陸の全域を占領し、ラテン系の文化を強制したため
4. 地元の先住民がヨーロッパとの交流を深める中で、自発的にスペイン語を国語として採用したため

問8 1492年に製作された現存する世界最古の地球儀には、当時のヨーロッパ人が存在を知らなかった南北アメリカ大陸が描かれていません。この大陸の南部に位置するアンデス山脈を中心に、16世紀前半にスペイン人に滅ぼされるまで独自の石造建築文化を築いた帝国を何といますか。(2026年 大阪公立入試 類似)

1. インカ帝国
2. アステカ文明
3. マヤ文明
4. インダス文明

問9 古代文明では、政治の記録や商業のやり取り、カレンダーの作成などのために独自の文字が発明されました。文明の名称と、その拠点となった河川、および使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2018年 高知公立入試 類似)

1. エジプト文明 - ナイル川 - 象形文字(ヒエログリフ)
2. メソポタミア文明 - インダス川 - 楔形文字
3. インダス文明 - 黄河 - インダス文字
4. 中国文明 - チグリス・ユーフラテス川 - 甲骨文字

問10 日本で最初の元号とされる「大化」が使われ、大化の改新などの国づくりが進められていた7世紀の西アジアにおいて、ムハンマドによって新しく開かれた宗教の名称を答えなさい。(2019年 千葉県公立入試 類似)

1. イスラム教
2. 仏教
3. キリスト教
4. ヒンドゥー教

問11 中国の始皇帝陵の近くで発見された、陶製の兵士や馬が並ぶ「兵馬俑」に関する説明として、当時の政治や社会の様子をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。(2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍事力と中央集権的な権力を象徴している。
2. 万里の長城の建設に従事した労働者たちの労をねぎらうため、その姿を写実的に記録したものである。
3. シルクロードを通じた西方文化の影響を受け、古代ローマの石像彫刻の技術をそのまま取り入れて作られた。
4. 仏教を国教とした始皇帝が、寺院を警備する武神として各地の寺院の地下に配置させたものである。

問12 7世紀頃の世界情勢において、大国であるビザンツ帝国とササン朝が長年対立した結果、従来の交易路が避けられるようになりました。これに代わる新しい中継貿易のルートとして繁栄し、ムハンマドが活動を始めたアラビア半島の都市はどこですか。(2019年 埼玉県公立入試 類似)

1. エルサレム
2. ローマ
3. メッカ
4. バグダード

問13 インダス文明の遺跡からは、動物などの図案とともに文字が刻まれた石造りの印章が多数発見されています。この文明で用いられた文字や、その背景について述べた文として正しいものはどれですか。(2018年 東京都公立入試 類似)

1. 独自の文字が刻まれているが、現在においても解読されていない
2. 粘土板に楔形文字が刻まれ、周辺地域との交易の記録として使われた
3. パピルスにヒエログリフで記され、王の事績や神話が記録されていた
4. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれ、占いを通じて政治の判断に用いられた

答え合わせ・解説

問1	答え 1 モンゴル帝国が国号を改めた元という王朝が侵攻し、北条時宗を中心とする鎌倉幕府が防戦にあたった。	13世紀後半、フビライ・ハンが国号を定めた「元」は、日本に対して服属を要求し、文永の役（1274年）と弘安の役（1281年）の二度にわたって侵攻しました。これを迎え撃ったのは、鎌倉幕府の執権であった北条時宗です。唐や新羅との戦いは7世紀の白村江の戦い、金印の授与は1世紀の漢（後漢）との交流、明との貿易は室町時代の出来事です。
問2	答え 1 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。	古代エジプトは「ナイルのたまもの」と称されるように、川の氾濫がもたらす肥沃な土壌によって農業が発展しました。そのため、氾濫の周期を正確に捉える太陽暦の発達は生存に直結する重要な技術でした。神聖文字（ヒエログリフ）は、パピルスという植物から作られた紙に書かれるほか、石碑や神殿に刻まれて記録として残されました。他の選択肢は順に、メソポタミア文明、中国文明、インダス文明の説明です。
問3	答え 1 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。
問4	答え 1 くさび形文字と太陰暦	西アジアの「肥沃な三日月地帯」で成立したメソポタミア文明は、チグリス川とユーフラテス川という2本の河川の恩恵を受けて発展しました。この文明では、乾燥させた粘土板に葦の茎などで刻む「くさび形文字」が発明され、記録や商取引に利用されました。また、天体観測により月の満ち欠けを基準とする「太陰暦」が作られ、これが後の暦の基礎となりました。ナイル川流域のエジプト文明（象形文字・太陽暦）と知識が混同されやすいため、河川の名前と文化の特徴をセットで整理することが重要です。
問5	答え 2 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。	古代の中国文明では、王が政治や祭祀を司る際、神の意志を確認するための占いが非常に重視されていました。この占いの結果を記録するために使われたのが甲骨文字です。このように、宗教的な儀式と政治が一体となった統治が行われていたことが、中国文明の大きな特徴の一つです。
問6	答え 1 インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた	スペインから派遣された征服者（コンキスタドール）たちは、現在のペルー周辺に栄えていたインカ帝国などを滅ぼし、その地に植民地を建設しました。この過程で先住民の社会構造は破壊され、スペイン式の統治制度やキリスト教が導入されることになりました。なお、南アメリカでポルトガルの支配を受けたのは主に現在のブラジルにあたる地域です。
問7	答え 1 スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため	15世紀末から始まる大航海時代、スペインは金や銀などの資源や領土を求めてアメリカ大陸へ進出しました。特に南アメリカ大陸の太平洋側に位置する地域（現在のペルーやチリなど）を広範囲にわたって植民地として支配したため、支配国であるスペインの言語やキリスト教（カトリック）が定着し、現在まで続く文化的な基盤となりました。
問8	答え 1 インカ帝国	南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに広まったこの帝国は、文字を持たない代わりに「キープ」と呼ばれる紐の結び目で情報を記録し、マチュピチュのような高地都市や精巧な石造建築を発達させました。1492年の地球儀に描かれていないのは、コロンブスの到達以前でヨーロッパにその存在が知られていなかったためですが、16世紀にピサロ率いるスペイン人によって征服されました。
問9	答え 1 エジプト文明 - ナイル川 - 象形文字（ヒエログリフ）	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれる通り、ナイル川の定期的な増水がもたらす肥沃な土壌によって発展し、パピルスなどに記される象形文字を使用しました。メソポタミア文明はチグリス・ユーフラテス川、インダス文明はインダス川、中国文明は黄河や長江の流域でそれぞれ成立しており、河川と文明の正しい対応を把握しておくことが重要です。
問10	答え 1 イスラム教	7世紀の西アジアでは、ムハンマドが唯一神アッラーの教えを説くイスラム教を創始しました。この時期の日本は飛鳥時代にあたり、聖徳太子の政治や大化の改新（645年）が行われていた時代と一致します。シャカによる仏教やギリシャのポリス形成は紀元前の出来事であり、イエスによるキリスト教の成立は1世紀のことです。
問11	答え 1 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍事力と中央集権的な権力を象徴している。	秦の始皇帝は、法に基づく統治と中央集権化を進め、圧倒的な軍事力で戦国時代を終結させました。兵馬俑にみられる等身大で写実的な兵士の隊列は、皇帝が掌握していた組織化された軍隊を再現したものであり、死後もその支配を継続しようとする皇帝の執念と権力の大きさを表しています。なお、仏教が中国に伝来するのは後漢の時代であり、秦の時代ではありません。
問12	答え 3 メッカ	当時のビザンツ帝国とササン朝の戦争を避けるため、商人はアラビア半島を経由するルートを多用するようになりました。その中継地点として繁栄したメッカは、イスラム教の創始者ムハンマドの出身地であり、現在もイスラム教の最も重要な聖地とされています。
問13	答え 1 独自の文字が刻まれているが、現在においても解読されていない	インダス文明の印章に刻まれた「インダス文字」は、象形文字の一種と考えられていますが、ロゼッタ・ストーンのような解読の鍵となる資料が見つかっていないため、現在もその内容は解読されていません。選択肢にある楔形文字はメソポタミア文明、ヒエログリフはエジプト文明、甲骨文字は中国文明（殷）において使用されたものです。